

(連続講座) 公共哲学入門 ～より良き公正な社会のために～

メディアと民主主義 ～世論調査か世論形成か～

講師：山脇 直司 さん(星槎大学副学長)

略歴 1949年 青森生まれ 一橋大学経済学部、上智大学大学院哲学研究科を経て、1982年ミュンヘン大学哲学博士
1988年4月から東京大学教養学部准教授・1993年4月から2013年3月まで同教授、大学院総合文化研究科教授
2013年4月以降、通信制の星槎大学・大学院教授、現在、同副学長、東京大学名誉教授

単著 『公共哲学とは何か』(ちくま新書、2004年)、『グローバル公共哲学』(東京大学出版会、2008年)、『社会とどうかかわるか』(岩波書店、2008年)、『社会思想史を学ぶ』(ちくま新書、2009年)、『公共哲学からの応答：3.11の衝撃を受けて』(筑摩選書、2011年)、編著 『科学・技術と社会倫理』(東大出版会、2015年) 『教養教育と統合知』(同、2018年)など。

公共哲学は、「より良き公正な社会を追究しつつ、現下で起こっている公共的問題(public issues)を市民(the public)と共に論考する実践的哲学」(私の定義)と定義することができます。そういう意味での公共哲学には様々な潮流がありますが、私は特に、人権、立憲主義、民主主義を重んじるスタンスを採ります。

第二回目は、そのスタンスから、「メディアと民主主義の関連」について、その歴史、現状、課題を話し、それをふまえて皆様と公共的対話・質疑応答を行いたいと思います。(配布資料あり)

第1回及び第3回目以降のテーマは以下のとおりです)

第1回 立憲主義と人権～その歴史と現状を皆様と共に考える～(終了)

第3回 権力と正義～その正当性を吟味する 第4回 共生社会の実現のために～ケアと公共を繋ぐ

日時：11月11日(日) 14:00～16:30

場所：上智大学 中央図書館8F 821会議室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

(JR中央線・東京メトロ丸の内線・南北線四ツ谷駅麴町口・赤坂口から 徒歩7分)

http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

参加費：1,000円(学生、障害者・生保者は、500円)

(終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。各自が飲食した分を、お支払いいただきます。)

■申し込み：図書館のため、申し込みが必要になります。Web上の申込フォーム 又は fax で。

【申し込みフォーム】 <https://goo.gl/forms/GLcoVCv5Ap9pcjjB2> QRコード→

【FAXによる申し込み】 050-3737-2636 後藤哲男 宛て

(いただいた個人情報は、名簿化して図書館に提出するほか、本講演に必要な連絡に使用します。

それ以外の目的に使用することはありません。)



主催 ベグライテン <https://www.facebook.com/begleiten2> <http://begleiten.org/> 関根090-9146-6667
ミシュカの森 <https://www.facebook.com/mforest> 入江 ANA71805@nifty.com

共催 ケアと公共を学ぶ会